

平成18年度 福島県優良建設工事表彰

部門	工事箇所	事業・地区名/工事概要/会社名
水路部門		<p>かんがい排水事業(一般型) 土田下堰地区(耶麻郡猪苗代町字大道西) 水路工 L=313.99m 放水路工 L=83.48m 東信建設工業株式会社 代表取締役 東條 一雄</p> <p>本工事は、現場打ち急流工が主な水路工事で、ほ場整備と近接同時施工となったなか、下流の維持用水を確保しながら、綿密な工程管理と調整を行い、完成させたものである。</p> <p>特に、掘削面は転石を多量に含んでおり、その仕上げには苦心と努力の跡が認められるほか、急流工曲線区間の底版に付けられた片勾配と気泡跡のない壁面の仕上げには高い技術力が認められ、出来形・品質・出来映えとも極めて優秀である。</p>
ほ場整備部門		<p>経営体育成基盤整備事業 鏡石成田地区(岩瀬郡鏡石町成田) 区画整理工 A=12.4ha 株式会社常松建設 代表取締役 常松 時一</p> <p>本工事は、阿武隈川に隣接した礫層地帯で農業用施設が点在し、隣接する3工区と同時施工した大区画ほ場整備工事である。</p> <p>この状況下で、礫が混入しない表土の確保、施設農業に対する配慮、濁水対策、他工区との工程調整などの課題を克服してほ場を完成させている。</p> <p>大区画ほ場整備であるが、基盤及び表土は均平で、畦畔の築立は高さが一定であり、直線を通った区画線は美しく、出来形・品質・出来映えとも極めて優秀である。</p>

治山部門		<p>予防治山事業 松森地区(石川郡古殿町大字田口) 山腹工 A=0.13ha 株式会社城野組 代表取締役 城野 政幸</p> <p>本工事は、山崩れを復旧し森林に復元する経験と技術を必要とする工事であったが、法切頭部の周囲へのすり付け、洗堀防止のために柵工末端部を地山に密着させるなど、特に図面に現れて来ない部分では経験を活かした施工が見られる。また、鋼製自在枠の石詰めにあたっては、石材を加工して隙間なく丁寧に積み並べ、背面土砂の吸い出し防止を図る工夫もされている。更に、緑化むしろの押さえに自然にやさしい材料を使用し環境にも配慮をしながら完成させている、その品質・出来映えは特に優秀である。</p>
林道部門		<p>ふるさと林道緊急整備事業 川辺折籠線(東白川郡埴町大字大蔵) 自動車道(舗装) L=1,126.0m 深谷建設株式会社 代表取締役 深谷 佳孝</p> <p>本工事は、幅員が狭く急カーブ・急勾配が連続する林道の舗装工事で、縦断及び横断勾配を確保するため転圧には特に留意し、補設温度や密度の管理に注意を払いながら施工している。また、土砂流出防止のための丸太水切工の施工と材料に雪害木を利用するよう提案し、被害山林の復旧にも貢献をした。更に、木製カーブと表層の密着を図るため、ウレタン製の粘着テープを使用するなど随所に工夫が見られ、その品質・出来映えは特に優秀である。</p>

特殊
構造
物部
門

ため池等整備(ため池整備)事業

額沢温水池地区(安達郡大玉村玉井)

波除工 A= 605.6m²

安全施設工 L=247.9m

流入水路工 L=97.0m

川名建設工業株式会社 代表取締役 橋谷田 邦男

本工事は、ため池の波除工と流入水路工等の工事である。

波除工では豊富な経験と卓越した技術力により施工し、仕上がり面が均一で通りが良く、出来形・出来映えとも優れている。

また、流入水路工はため池掘削の際に発生した玉石を用い、自然にとけ込んだ多自然型水路工になっており、親水のための斜路工、水音を出すための落差工など工夫が随所に見られ良好な景観を作り出すとともに、幹線道路の補修、ため池周辺に地域の方と桜の植樹を行うなど地域への貢献度も評価に値する。